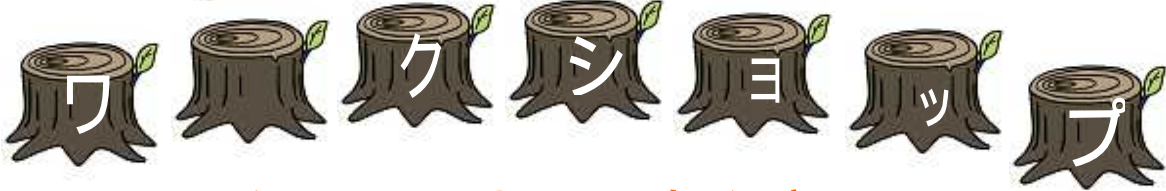


「わがまち再発見！」



～ みんなでステキにまちを変える！～

ニューズレター vol.4



つながりつくって活動つづけよう！

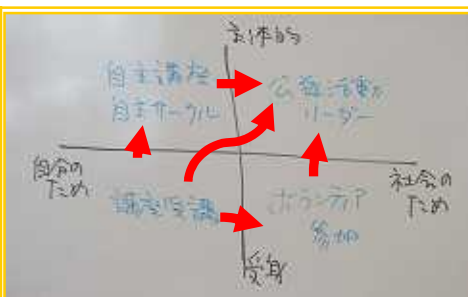
景観ワークショップ「わがまち再発見！～みんなでステキにまちを変える！～」第4回の最終講は、12月20日、川西市市民活動センターで、近畿大学理工学部教授、久（ひさ）隆浩先生を、講師&ファシリテーターにお迎えして開催しました。前回までに作成した“多田地区”のお宝スポットを書き込んだマップを、今後どう活かしていくのか、みんなで考えていきました。

久先生のお話から・・・

- それぞれの活動について、縦軸に自分の関わり方（受身的か主体的か）横軸に目的（自分のためか社会のためか）を置いてみると、自分の立ち位置が見えてくる。少しずつ右上（社会のために主体的に活動する人）へとシフトしていけたら・・・。
- また、それぞれの思いと実力が合致しない場合もある。そんな時は一人で抱え込まず、私にできること、できないことを認識した上で、仲間探し、「今日からでもできること」や「誰かとならできること」を見つけていってはいませんか？！
- 仲間が見つかったら、「まずは、集まってみる！」趣旨や目的から入ると段々集まりにくくなる。来れる人が集まっていると、「その内何かが動き出す！」そして無理せず自分のペースで、また人にもペースを押しつけずに活動しつづける！「掲示板」の活用もミソ！



久（ひさ）隆浩(たかひろ)先生



「私にできること！」&「こんな人募集！」



私にできること！

- ・行動力があります！
- ・四季を通して写真が撮れます
- ・風景の美しさを人に伝えることができます
- ・イラストを描けます
- ・車の運転がきます
- ・仲間を集めてくることができます
- ・写真の加工ができます
- ・地域の話ができます（多田）（絹延橋）
- ・写真展を通じて場の提供ができます
- ・キャッチコピーが作れます
- ・いろいろな人を誘うことができます
- ・インターネットで紹介することができます など



こんな人募集！

- ・イラストが描ける人
- ・絶景ポイントを知っている人
- ・スケッチに興味がある人
- ・広報ができる人
- ・話（説明）の上手な人
- ・積極的に一緒に考えてくれる人
- ・地図のつくれる人
- ・古い話を知っている人
- ・各所のコメントが作成できる人
- ・情報をまとめたものを冊子にできる人
- ・指導力のある人 など



お見合いよーいドン！ ～パートナーを見つける！～



「私にできること」、「こんな人募集！」を発表したあとは、お見合い大会です！さて、すてきなパートナーは見つかるでしょうか・・・？！



新しいお相手と！ ～ドンドン思考、バンバン提案！～

なかまを見つけあって、最後は二つのグループになりました。そのグループで、次のようなことを話しあいました。

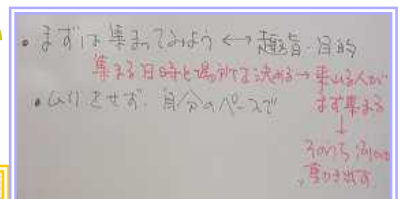
「今後、この**グループ**でどんなことをやっていこうか・・・?!」
「そのために、**まず、何をしようか**・・・?!」



- ・川西のいろんないいところを発掘したい
- ・昔の話、食べ物、地場野菜など、地域を知る
- ・昔の話を聞いて残す
- ・残しておきたい景観を考える
- ・みんなで情報を持ち寄る場
- ・場所を変えながら集まる
- ・写真集を作る などなど・・・

誰かが時間と場所を決めると
集まりやすいよ！
集まれる人だけでいいよ！

じゃ、来年1月15日(木)
午後5時に
パレットかわにして！



- ・まち歩きの「マップ」を創って
みたらどうだろう??
- ・どんな風にして創ればいい?
- ・おっと、さすが、宝塚造形大の
学生さん、もう鉛筆がサラサラ
と動いている・・・!!



終わりの始まり！

わがまち再発見
景観ワークショップ

～参加者のふりかえりシートから～

感想・メッセージ

多くの方がまちづくりに関心を持っていることを実感した。

自分ひとりではできないことも、多くの方々と楽しく、一歩前へ進むことの楽しさを感じました。また、素敵な方々とも知り合えました。

私にできること、私が求める人で2グループに集約できましたが、これからのグループセッションが大変だなあと感じました。

造形大のみなさんやいろいろな方々とお会いできて最高。

次のつなぎ方がおもしろく参考になりました。

最終回のみ参加だったのですが、一回のみでもめちゃくちゃおもしろかったです。ユニークな人が多いというか、普段表にでないだけで、みんなそれぞれおもしろい何かを持っているんだなあと感じました。

講座に参加できたことと開いた方に感謝します。

これから取り組みくんでみようと思うこと

わがまち再発見を川西中に広めたい。写真に簡単な説明つきの家族で楽しめる案内書ができれば。

個人の足もとから、景観を通じて「まちづくり」に参加できるのではないかと思える講座でした。細々でもつづきのある活動ができればと思います。

川西を全国ネットで素敵にアピールすること。

今と昔の比較写真を基に多田にこだわらず川西全域のある場所をとらえて景観ワークショップを集めていきたい。景観には文化も歴史もあるので、そういった面から取り組みたい。身近な(足元の)ゴミ拾いから！



- 平成20年度「まちづくり講座」は、11月8日～12月20日に全4回で開催し、「景観」をテーマとして、まち歩きも取り入れたワークショップ中心の構成で実施しました。
- 参加者は、第1回(25人)、第2回(20人)、第3回(18人)、第4回(22人)で、総参加者数は85人でした。
- 今回の成果としては、三つのことがあげられます。まず、一つ目は、自発的な「まち歩きグループ」ができつつあること。講座後に数回、集まれる人たちで集いあい、川西南部の「加茂」地域のまち歩きを企画・実施されました。
- 二つ目は、今回の講座で歩いた「多田」地域の「まち歩きマップ」ができたことです。これには、「宝塚造形大学」の李映一教授のゼミ生(3名)にご協力いただきました。
- さらに、今回は地元企業の「能勢電鉄」ともつながりができ、「まち歩きマップ」の活用など、今後の展開が期待できます。
- 平成20年度は、過去3年以上の「まちづくり講座」の集大成として実施しましたが、「市民自らが動く力」は確かに生まれ育ってきていると感じます。これからも、その力のサポーターとして、共に歩いていきたいと思っています。